



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 名

上場会社名 日本商業開発株式会社

コード番号 3252 URL <http://www.ncd-jp.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・経理本部長 (氏名) 入江 賢治

TEL 06-4706-7501

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,845	—	669	419.9	656	—	330	—
23年3月期第3四半期	721	△63.1	128	—	34	—	13	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 327百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	29,767.96	—
23年3月期第3四半期	1,224.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,632	1,184	69.0
23年3月期	5,189	867	15.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,127百万円 23年3月期 807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1,000.00	1,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	688.8	660	107.5	570	193.8	250	△21.1	22,512.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	11,105 株	23年3月期	11,105 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	11,105 株	23年3月期3Q	11,105 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要に支えられ緩やかな回復基調が見られるものの、歴史的な円高、欧州債務危機、アジア新興国の景気調整などのリスクによる下振れ懸念がまだ払拭できない状況にあります。

不動産及び不動産金融業界におきましては、まだ本格的な投資意欲の回復とは言いがたく、欧州債務危機の影響もあって様子見の状況が続いており、投資家心理は慎重であります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引続き厳しい経営環境下ではありますが、当社ビジネスモデルであるJINUSHIビジネスの手法によりJINUSHIファンド組成に向けて取組んでまいりましたが、平成23年12月1日に「不動産私募ファンド『JINUSHIファンド』組成に関する合意のお知らせ」にて開示いたしましたとおり、JINUSHIファンド組成に向けて具体的に動き出しました。一方、足元の業績については、不動産ソリューション事業が順調に進展しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,845,588千円（前年同四半期は7,210,026千円）、営業利益は669,434千円（前年同四半期比419.9%増）、経常利益は656,496千円（前年同四半期は34,985千円）、四半期純利益は330,573千円（前年同四半期は13,598千円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業におきましては、売上高は8,397,651千円（前年同四半期は244,072千円）、セグメント利益は835,664千円（前年同四半期比262.1%増）となりました。

②デベロッパー・エージェント事業

デベロッパー・エージェント事業におきましては、売上高は218,758千円（前年同四半期比4.0%減）、セグメント利益は41,755千円（同24.5%減）となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、売上高は229,178千円（前年同四半期比8.0%減）、セグメント利益は214,293千円（同14.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、1,292,081千円となり、前連結会計年度末（平成23年3月31日）に比べ3,582,311千円減少しております。これは、主にJINUSHIビジネスの進展により販売用不動産が4,180,621千円減少、現金及び預金が706,294千円増加したことなどによりです。

固定資産は、340,400千円となり、前連結会計年度末に比べ、25,115千円増加しました。これは、主にリース資産が30,911千円増加したことによりです。

この結果、総資産は、1,632,481千円となりました。

(負債)

流動負債は、243,587千円となり、前連結会計年度末に比べ3,894,305千円減少しております。これは、主に短期借入金が3,842,500千円減少したことによりです。

固定負債は、204,733千円となり、前連結会計年度末に比べ、20,373千円増加しております。これは、主にリース債務が26,729千円増加したことによりです。

この結果、負債合計は、448,321千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、1,184,159千円となり、前連結会計年度末に比べ316,736千円増加しております。これは利益剰余金が319,468千円増加したことによりです。これにより、自己資本は1,127,080千円となり自己資本比率は69.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における売上高、利益ともに計画を上回る水準で推移いたしました。引続き計画を上回る水準を維持するよう営業努力してまいります。

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成23年11月10日に公表した平成24年3月期第2四半期決算短信の予想のとおりとし、据え置きとさせていただきます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	492,189	1,198,483
営業未収入金	2,204	43,248
販売用不動産	4,180,621	—
前払費用	23,483	24,595
その他	176,108	25,909
貸倒引当金	△214	△155
流動資産合計	4,874,393	1,292,081
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	47,220	42,805
車両運搬具（純額）	333	—
工具、器具及び備品（純額）	9,457	7,986
土地	11,166	11,166
リース資産（純額）	9,722	40,633
有形固定資産合計	77,899	102,591
無形固定資産		
商標権	—	422
その他	0	450
無形固定資産合計	0	873
投資その他の資産		
投資有価証券	4,213	4,225
出資金	301	301
敷金及び保証金	168,325	168,325
長期前払費用	57,438	57,083
その他	9,430	9,325
貸倒引当金	△2,325	△2,325
投資その他の資産合計	237,384	236,935
固定資産合計	315,284	340,400
資産合計	5,189,677	1,632,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	5,421	6,222
短期借入金	3,860,500	18,000
1年内返済予定の長期借入金	7,460	8,340
未払金	1,914	2,948
未払法人税等	43,913	152,925
未払消費税等	8,290	7,534
1年内返還予定の預り保証金	145,800	—
その他	64,592	47,615
流動負債合計	4,137,893	243,587
固定負債		
長期借入金	14,187	7,904
長期預り敷金保証金	165,455	165,455
その他	4,718	31,374
固定負債合計	184,360	204,733
負債合計	4,322,254	448,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	194,280	194,280
資本剰余金	172,725	172,725
利益剰余金	440,863	760,332
株主資本合計	807,868	1,127,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107	△256
その他の包括利益累計額合計	107	△256
少数株主持分	59,446	57,079
純資産合計	867,423	1,184,159
負債純資産合計	5,189,677	1,632,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	721,026	8,845,588
売上原価	245,853	7,748,195
売上総利益	475,173	1,097,393
販売費及び一般管理費	346,404	427,958
営業利益	128,768	669,434
営業外収益		
受取利息	140	102
未払配当金除斥益	—	184
その他	153	86
営業外収益合計	294	373
営業外費用		
支払利息	94,005	12,311
その他	72	1,000
営業外費用合計	94,077	13,311
経常利益	34,985	656,496
特別利益		
貸倒引当金戻入額	72	—
リース解約益	—	2,467
固定資産売却益	—	477
特別利益合計	72	2,945
特別損失		
固定資産除却損	—	294
特別損失合計	—	294
税金等調整前四半期純利益	35,057	659,147
法人税、住民税及び事業税	23,941	184,516
法人税等調整額	—	146,424
法人税等合計	23,941	330,941
少数株主損益調整前四半期純利益	11,115	328,205
少数株主損失(△)	△2,483	△2,367
四半期純利益	13,598	330,573

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,115	328,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	△364
その他の包括利益合計	58	△364
四半期包括利益	11,174	327,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,657	330,208
少数株主に係る四半期包括利益	△2,483	△2,367

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結
	不動産ソリューション事業	デベロッパー・エージェント事業	その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	244,072	227,907	249,047	721,026	—	721,026
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	244,072	227,907	249,047	721,026	—	721,026
セグメント利益	230,791	55,309	186,472	472,573	△343,804	128,768

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	472,573
全社費用(注)	△343,804
四半期連結損益計算書の営業利益	128,768

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結
	不動産ソリューション事業	デベロッパー・エージェンツ事業	その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,397,651	218,758	229,178	8,845,588	—	8,845,588
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,397,651	218,758	229,178	8,845,588	—	8,845,588
セグメント利益	835,664	41,755	214,293	1,091,713	△422,278	669,434

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,091,713
全社費用（注）	△422,278
四半期連結損益計算書の営業利益	669,434

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。